

## 令和 7 年度東条学園小中学校 制服バンクプロジェクト実施要項

- 1 目的 卒業する生徒達等が使用した制服を後輩達に提供することによって資源の有効活用を図り、子どもたちの物を大切にする心を育てるとともに保護者の経済的な負担を軽減することを目的とする。

東条学園が開校して5年目を迎えました。東条学園では5年生から制服着用となっています。成長と共に制服がサイズアウトする子どもたくさんいて買い替えも必要になっている子供たちも多いのではないのでしょうか。そこで『制服バンク』を立ち上げ、お家に眠っている不要となった制服を持ち寄り、必要とする人に届ける活動を進めていきたいと思っております。

### 2 制服バンクとは

制服バンクは不要になった制服を次の利用者に渡す『リユース』の手法です。簡単に言うと、卒業生やサイズアウトした制服の持ち主のお下がり制服を東条学園内で循環させ活用するイメージです。

### 3 内容

- (1) 回収できるもの・・・制服
- (2) 回収方法・・・学園祭（11月1日）の受付時にて回収
- \*受付スペース横に制服回収ブースを作る。
  - \*担当は、学級委員部会員＋本部役員(旧本部役員も含む)
- (3) 管理方法・・・東条学園小中学校にて管理
- 収集した制服の一覧をエクセルにて作成し、東条学園小中学校のホームページから閲覧できるようにする。
  - \*一覧の作成は、学級委員会
- (4) 譲渡方法・・・令和8年度学級委員会委員で相談をし、提案をする。
- (5) 周知方法・・・①10月に **tetoru** にて制服バンクへの提供をお願いする。（令和7年度）
- ②卒業式前に、卒業生の保護者へ、制服バンクへの提供をお願いする **tetoru** を配信
- (6) その他・・・①制服に名前の記載がある場合は、マジックで塗りつぶすなど元の持ち主がわからないようにする。
- ②お家での洗濯を済ましてから提供していただく。  
(東条学園の制服はお家クリーニング可)
  - ※どうしてもクリーニングが必要な時は、PTAC 特別会計費からだす
  - ③今後の回収方法、譲渡方法については、令和8年度の学級委員部会で相談をしていく。